

Challenge yourself
and the possibilities are endless.

School of Education

教育学部



英語を使い発信できる
世界市民に!



関西学院大学の教育学部は、英語や関連領域の専門教員や2021年度に改定されたカリキュラム、言語教育プログラムなどが充実しています!

小中高で英語教育の専門知識や技能を有し英語で指導ができる先生、国際交流や国際理解を推進できる先生、仕事で様々な国の人と英語でコミュニケーションができる人などが求められています。2020年度より小学校高学年で「外国語科」が、中学年で「外国語活動」が必修化されました。中学・高校でも英語教育の高度化が推進されています。



〈カリキュラム・プログラムの一部を紹介〉

入学前課題

各種入試での教育学部入学予定者を対象に、英語e-ラーニング学習プログラムを実施しています。早期に入学を決めた皆さんに英語学習の習慣を継続し、一定レベルの英語力を保持して入学してもらうため、入学後も継続して様々なe-ラーニングを受講することも可能です。



英語A (1・2年生対象)

あらゆる種類の情報を世界中から自主的に取り込むためのゲートウェイとしての英語読解力を磨きます。主に日本人教員が担当し、文法や構文、文章構成などについて必要な解説を行いながら、精読と速読両方において高い技能を身につけることをめざします。



特色 多読活動でリーディング力を増進

速読の力を高めるため、2021年度から授業の一環として多読用教材を用いています。辞書調べや翻訳を行わず、自分の興味とレベルに応じた英語本をできるだけたくさん素早く読むことで、英語の処理能力をレベルアップします。そのための英語本を大学図書館に数多く取りそろえています。

英語B (1・2年生対象)

原則として英語ネイティブスピーカー教員が担当し、英語で授業を展開します。授業の主眼は、実際に口と耳を使う活発な言語活動を行ってスピーキングとリスニングの力を強化し、あわせてライティングの練習も行うことで、英語の諸技能を高めます。



特色 語彙学習にオンライン学習を活用

授業の一部としてオンライン学習を導入し、単語や熟語の知識を定着させ、実践的応用力を確実に身につけていきます。

なお「英語A」と「英語B」では、入学前の英語力診断を用いた能力別クラス編成を部分的に実施しているので、自分のレベルに応じた環境で効果的に英語を学べます。

英語の資格試験で高得点を取得することで、教員採用試験や就職試験などに役立ちます。



English for Young Learners (1年生対象)

英語を用いて楽しく学習することを目的に、幼稚園や小学校で英語を教える際に役立つ様々な知識や技能、英語運用能力を身につけます。教室英語で用いる表現・語彙・音声の習得、ALT (Assistant Language Teacher) とコミュニケーションをとるための英語力育成、児童英語の指導法、異文化理解などの読解等から学びます。



特色 関学教育学部担当者によるオリジナルテキストを使用

すぐれた音源も使い、音声を中心に、歌・チャンツ、クイズ・ゲーム、絵本、アクティビティ、コミュニケーションなどの体験と演習や発表を行います。

子どもと英語 (2年生対象)

小学校教員免許状取得に必要な科目で、英語を実際に指導するという将来を見据えたカリキュラム、授業内容になっています。英語を教える力(専門知識と英語力)は、小学校や英語を導入している幼稚園などで教える教員にとって必須の能力になります。



特色 理論の習得を目指す講義と演習

指導者として授業実践に必要な英語運用能力(4技能)を高めるのみならず、小学校で英語を教えるのに必要な背景的な知識(第二言語習得、コミュニケーション能力、音声、文字、ライム・うた、児童文学、国際理解など)を身につけます。ICT機器やデジタル教科書の活用、絵本の読み聞かせなども行います。

「English for Young Learners」や「子どもと英語」の授業では、「おもちゃとえほんのへや」や聖和キャンパス図書館に所蔵の、英語絵本を活用した読み聞かせなども行います。世界の絵本もあります。実際に手に取って絵本の魅力を感じてください。

英語資格試験対策

- 全学TOEIC®試験が、全学の1年生と2年生を対象に無料で実施されています。これにより、自分の英語習熟度が理解でき、更なる英語力向上をめざせます。
- 英語運用能力試験でスコアアップをめざす学生や、留学をめざす学生を対象に、e-ラーニング・システムを無料で利用できる制度を設けています。これにより、通常の授業に加えて、英語の自学自習環境も提供しています。
- 教育学部では、英語検定・資格試験による英語Aの単位認定制度があります。



中高英語教職課程について

中・高等学校英語教員免許状取得のための科目が設けられています。教員が専門を生かして講義や演習を行います。教室で活用できる英語力・授業力を理論と実践の両面から身につけることができます。期待して入学してください!

英語学	英語の音声の仕組みや文法、歴史的変遷などを学ぶ
英語文学	英語文学を通して豊かな表現力や文化リテラシーを育てる
英語コミュニケーション	英語で授業を行うための英語運用能力を身につける

異文化理解	世界の文化の多様性や課題について英語で思考する
英語科教育法	英語の学習・指導・評価に関する知識や指導技術を身につける



英語担当教員 クレーマー先生の紹介

After earning my undergraduate degree in Mathematics, I taught English in Japanese high schools for 7 years before working at the university level. My research specialties are vocabulary learning, language testing, reading fluency, and intercultural communication, so students can rest assured that they are studying in alignment with the cutting edge of language learning research. At the KGU School of Education, you will not only develop your English ability in the four skills of reading, writing, speaking, and listening, but through the variety of programs available, you will also develop the intercultural understanding and global viewpoint necessary to become leaders in education.

Brandon Lee Kramer 准教授
専門: 第二言語習得 / 語彙学習・指導 / 言語テスト論

幼児教育コース

大学で芽生えた英語教育への思いと夢を実現。

濱河 舞さん (福岡市立福岡西陵高等学校 出身) 就職先:福岡県の私立幼稚園

4年間で一番印象に残っているのは、1年次に参加した「US“アシスタントティーチャー”ボランティア」プログラムです。アメリカの小学校の幼稚園クラスで2週間のボランティアをしたのですが、子どもたちとたくさんふれ合うことができ、毎日がとても楽しかったです。そこで英語学習法の1つ「フォニックス」と出会い、英語教育に興味を持つようになりました。就職では、英語教育に携わりたいという思いと、保育者になりたいという夢の両方を叶えるため、英語に力を入れられている幼稚園へ。教育学部の授業を通して学んだ「子ども理解」の大切さを胸に、子ども1人ひとりの理解を深めながら、1つひとつの成長と一緒に喜び、寄り添える先生になりたいです。



初等教育コース

様々な出会いや経験、学びが得られた4年間。

坂井 優奈さん (兵庫県立豊岡高等学校 出身) 就職先:鳥取県の公立小学校

小学校の先生になるという夢を叶えるため、そして海外に興味があったことから国際交流プログラムが充実している本学を選びました。特に印象に残っているのが「初等外国語教育法」の授業です。小学校における外国語指導法について学び、模擬授業を行うのですが、グループで協力して教材研究や授業準備を行って実践していく中で、授業のつくり方や教育技術が身につけられました。また、授業以外にも留学生の日本語パートナーや小学校の特別支援学級での学習支援のボランティアなどに積極的に参加。様々な出会いや経験が得られました。卒業後はこの4年間の学びを生かし、児童一人ひとりに寄り添い、良さや可能性を伸ばせる温かい教師になりたいです。



教育科学コース

憧れの教師へ。英語も、相手を思いやる気持ちも。

中野 耕太郎さん (京都成章高等学校 出身) 就職先:京都府の府立高等学校

中学校で出会った英語の先生が、教科書通りに教えるのではなく、生徒が楽しく学べるよう工夫して授業をされており、このような教師になりたいと憧れました。関西学院で学んで良かったのは、教育を基礎からしっかり学べたとともに、キリスト教について学習できたこと。キリスト教が説く「隣人愛」の教えは、教育現場で大切な多様な個性を認め、他者を理解するところに通じる精神だと思います。英語教育に関しても、英語の言語の仕組みや学習のメカニズムを詳しく学びましたし、英語で様々な人と交流する機会がありました。教育学部は1キャンパス1学部なので、学生同士仲が良く、実習などの大変な時期も一緒に乗り越えていけます。夢に向けて楽しく充実した学生生活を送ってください。



日本一の海外派遣プログラム

2014年に文部科学省スーパーグローバル大学(SGU)として選定されました。世界54か国・280地域を超える海外の大学・国際機関の協定先を有し、2018年度に海外への学生留学派遣者数が1,833名を数え、全国1位となりました。

全学英語プログラム(例)

- 短期の外国語研修プログラム
- 中期留学プログラム
- 春季外国語研修オンラインプログラム
- 短期海外インターンシップ
- Cross-Cultural College (CCC)
- 海外異文化体験セミナーなど

特に注目

●COIL(Collaborative Online International Learning)
海外協定校の学生とのオンライン協働学習で、国内に居ながらICTツールなどを用いてトップレベルの海外大学との共同授業が受けられる、革新的な国際教育アプローチです。

教育学部独自の英語プログラム

●海外ボランティア実習

英語集中研修やホームステイを通して英語コミュニケーション力を向上させるだけでなく、現地の幼稚園児や小学生、中高生に日本文化や日本語を紹介したりします。



- US“アシスタントティーチャー”ボランティア(ロサンゼルス)
- オーストラリア幼児教育プログラム(シドニー)
- セブ島職業体験ボランティア

●国際交流(教育実践)演習

海外での語学研修やボランティア、インターンシップを通じて、教員として必要な高度な語学力や柔軟な適応力、問題解決能力、異文化理解力などを養うことができます。また、海外実習の際は、現地の大学生と英語でのディスカッションなどもあり、即戦力、異文化間コミュニケーション能力も向上します。

- 海外オンラインセミナー・交流プログラム(多文化共生)マレーシアのクチン
- 海外オンラインインターンシップ・交流プログラム(日本語教師アシスタント)ニュージーランドのオークランド

